

# くろつち便り

今回の内容

社民党は…? / 会費納入月間 / MQ9配備反対 / Series学校現場から⑧ / ごてれつの独り言⑭ / 九条の会講演会 / 意見広告 / 野草折々53(オアシツバツツ) / **次回の金曜集会は 6/3日 17:30~**



↑会報QRコード

## 鹿屋市議選を終えて 社民党は…?



くろつちや鹿教組、高校同窓生、そして川西地区の皆さんらが擁立し2期目を目指した中馬さんの市議選当選を心から喜び、今後のご活躍を楽しみにしています。同時に、何たることぞ! 市議選、終わって一番の衝撃は、遂に鹿屋市議会に社民党議員が一人も居なくなったということ。事情はい

ろいろあるでしょうが、市議会に社民党議員が6, 7人もいたところを知る者としてはなんとも寂しいです。私たちの日頃の活動が足りなかったのか、選挙への取り組みに油断があったのか、世の中が変わったのか、私には? ですが、教員になって以来60余年、ずっと共に歩いてきたと思っている社民党議員が一人もいない、鹿屋の米軍基地化賛成議員の多い鹿屋市議会、この現実をどう受け入れればいいのか。

「くろつち」は社民党と共に歩いてきたのではなかったか。であれば、今回の市議選の

結果をどう受け止め今後どう歩いていくのか改めて考えあいたい。でなければ迫ってきている参議選への取り組みに大きな迷いが生じないだろうか。

今、自民党から右翼グループは戦争準備に必死。ロシア、ウクライナ戦争を横に見ながら、中国やロシアへの敵視を強め、平和外交など投げ捨て、アメリカの威を借り「かかってこんかい、こっちは核もある、敵基地攻撃力もある」と平和憲法無視の、嘘つき安倍を前面に担ぎ出しています。

「台湾有事」となったら日本の島々からも米軍が飛び立つはずだが、中国から逆襲されたら、幾つもの島々の

住民はだれがどこへどう避難させるのか、できるのか。海側にずらり並んだ原発の一つでもやられたら誰が修復にかかるとか、できるのか、どこに逃げるのか、どう逃がすのか、放射能を浴びた人々を受け入れる所があるか。……。

何の考えもない保守勢力に抗するには革新政党議員を増やすしかない。そのためにくろつちこそが革新政党の皆さんにも呼び掛けて参議選への対策に早急に取り組むことはできないだろうか。

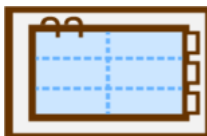
子や孫らに平和で豊かな日本を残したい。この一念からもう一息、くろつちの皆さんと共に革新復活に頑張りたいです。ご意見ください。(文: 松下徳二)



## 学校現場から 大真イスマズペイト

大黒小 関下俊郎

プール一面に張った緑色の藻を眺めながら、「今年も水泳が始まる季節がやってくるのか・・・」と呟く体育担当者もいます。職員数の少ない学校においては、決して適任者とは言えない職員が担当することもあります。今年も大黒小は、昨年に引き続き再々任用が体育を担当することになりました。すると、早速小体連の役員を決めるためのプロック理事の集まりがありました。(今年は、プロックの小体連理事や鹿屋市の学校保健委員会の理事、など当たり年のようです。この日決めなければならぬ



「誰か引き受けてくださる方はいませんか・・・」と言われても、忙しい現場でさらに役を引き受けようなどという欲を見せる者もいません。当然のように沈黙が続く。結局は「あみだくじ」となりました。その日の朝、出がけに見た今日の運勢が最下位だったことが脳裏をかすめました。「まさか・・・」とは思いつつ、思いながらくじの1か所に「大黒小」と書きました。結果は予想通り「大当たり」でした。(運勢も結果からだとすると「なるほど。」と思うことがよくあります。)

「・・・と言いつつ、今年も小体連の『庶務・会計』もすることになりました。早速、引継ぎの書類や道具を前年度役員をしていた学校まで取りに行きました。車の荷台がいっぱいになるほどの道具を、ため息交じりで積み込みながら、改めて『軽トラック』の利便性を実感しました。後日、小体連の総会の中で新役員の紹介がありました。「昨年度の予算の執行において要望もないのに、児童・職員の手数を上げるのはおかしい。」と、庶務・会計の係の立場でありながら疑問を投げかけると、会長である担当校の校長や市教委担当も困惑した様子でした。1年間何事もなく庶務・会計係の仕事に専念できればいいのですが・・・



4-6月会費納入月間

会費納入にご協力を！

毎年4月か5月に総会を開いて、会場でくろつち会会費を徴収していましたが、一昨年から総会を開けずに、会費納入が滞りがちです。特に20年度、21年度の会費未納が多いです。手配り人に集めてもらったりもしていますが、会えないことも多く集金が進みません。

そこで4月～6月を(今年度分を含めて)会費納入月間に設定することになりました。くろつち会は私たちの会費で運営しております。納入は支部へ足を運ばれるか、手配り人

お願いします

にお願いするかして下さればいいです。お願いします。(支部は、事前連絡が必要)

MQ9配備反対

5月23日、無人機配備計画について、防衛局から鹿屋に説明に来るといので市役所前で抗議集会があった。



松下徳二さん  
「死神と言われる無人機配備に断固反対、鹿屋にはいらない。…」



13時過ぎ庁舎に入る防衛省職員

真島幸則さん



「KC130訓練を受け入れる時、防衛省と協定を結んだ。今回は協定の話が出てこないのはおかしい。…」

報道によると、7月から入る計画らしい。計画断念・撤退まで反対の声を上げ続けていこう。(樋園)



九条の会、講演会・総会

九条の会の総会はコロナ禍でするので、昨年・一昨年に引き続いて今年も、感染に配慮しての講演会・総会になります。次の通り実施します。

期日 6月5日(日)  
会場 東地区学習センター  
受付 13:00～  
講演 13:30～  
講師 平井一臣さん  
鹿大法文学部教授



総会 15:00～  
閉会 16:00

平井先生のご専門は、日本政治史・地域政治です。

近著：「知られざる境界のしま・奄美」(2021)、「ベ平連とその時代」(2020)など

九条を守る意見広告

「九条の会おすすめ」でもう一つ取り組んでいるのが

8月15日前後の「南九州新聞」に「憲法9条を守り、

活かす」ための意見広告掲載です。目標は600名です。

近年500名を超えそうな勢いで賛同者を得ていましたが、ここ数年はコロナ禍のため数的に低迷し、去年は約460名でした。この運動が続けられるためには、とりわけ「くろつち会」各会員の協力が必要です。宜しくお願いします。

募金額 1口500円  
(団体1,000円)  
締切 7月25日(月)  
松下徳二 44-9687

MQ9の一時展開に関する住民説明会  
3日18:30～田崎地区学習センター  
4日14:00～大始良地区〃  
18:30～中央公民館  
5日14:00～野里集落センター  
18:30～西京地区学習センター

ふつくさうん 14  
おとなの独り言

■報道の自由度‘22

4月号に報道の自由度ランキングについて書いたが、その続編。

2022年国境なき記者団発表で(2013年「特定秘密保護法」が影響してのことらしいが)、日本はG7中最下位の71位。日本より下位は殆ど独裁国家だ。

これにも腹が立つが、もっと許せないのは、それを取り上げる各メディアだ。例えばNHKは、日本の下落を報道するのに「日本政府の圧力」という文言を削除したという。政権への忖度と、自己検閲ぶりが甚だしい。結局、自分たちの首を絞めている。(樋園)



報道部記者

野草折々-53-

飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ

オオスミミツバツツジ (ツツジ科)



ミツバツツジの仲間、落葉低木。葉の展開前に花が咲く。

大隅半島には、ハヤトミツバツツジ(高隈山)

タカクマミツバツツジ(高隈山) オオスミミツバツツジ(甫与志岳)などがみられる。

写真 立久井さん提供 2022年4月 甫与志岳

